

7月



学校だより

人丸小学校

2019.7.1

さて、何をしようか夏休み

校長 西口 隆

2年前、岡山県の山奥にあるダムを訪れた際（ダム巡りが趣味です）のことです。一人で管理所に詰めておられる職員の方と話をしていると、突然クイズを出されました。

「このような山奥のダムで生活していると、不便なことは何だと思いますか？」

（ダムに溜めた水を下流の浄水場に送って飲料水をつくっているため、ダムより上流からは管理所には水が来ない！）と考えた私は、

「飲料水じゃないですか？」

と答えるとそれが大正解。「よくわかっていらっしゃる。」と気に入ってもらえたようで、30分近くもダム建設にまつわるお話を聞かせていただきました。本やテレビなどからは得ることのできない貴重な知識を得ることができて大満足でした。

学校では環境体験学習や社会見学、自然学校や修学旅行等を通して、本物に触れる体験活動を取り入れているところですが、いかんせん学年という集団で活動しているため時間の制約があり、個々の知的好奇心を十分に満たせていないところがあります。この夏休み、保護者の皆様にはお子様が本物に触れられる機会をつくっていただき、親子で共有できる思い出を胸に刻んでいただければ嬉しく思います。工場見学、モノづくり体験、キャンプ、化石採掘、山登り…、子どもたちは、楽しみにしています。

さて、6月には4・5・6年生が泊を伴う活動をしましたので、一端を紹介します。



4年生は、明石市立少年自然の家での野外活動。焼き板づくりでは、焦げて煤だらけになった板を磨いて木目を出す作業に黙々と取り組んでいました。



5年生は国立淡路青少年

交流の家を中心とした自然学校。写真のように広い砂浜で、広い空と海の青い世界を味わいました。



6年生は広島県への修学旅行。1日目は平和について真剣に考える時間を過ごしました。また、2日間で原爆ドーム、厳島神社と2つの世界遺産を見学しました。

このような学校行事の後には、学校HPの「最近の行事」に写真や記事を掲載していますので、どうぞご覧ください。

7月行事予定

1	月	火曜校時 市教委学校園計画訪問 ベルマーク回収（～5日）
2	火	クラブ活動
3	水	4年校外学習（クリーンセンター・防災センター）
4	木	SC
5	金	火曜校時 6年明高美術科交流（2・3校時）
8	月	まごの手会（なかよし）
9	火	6校時（3～6年）
10	水	4年校外学習（天文科学館） 人丸っ子フェスティバル（5校時）
11	木	4年インターネット出前講座（13：50～14：50） 郵便局振替日
12	金	子ども安全の日・登校指導 郵便局再振替日 PTA人権部講演会
15	月	海の日
16	火	月曜時間割（6校時） 学期末大掃除（～18日）
17	水	給食終了
18	木	短縮校時（12:15 下校） 個別懇談日 SC
19	金	終業式 短縮校時（12:15 下校）
22	月	夏季休業日
30	火	「いじめストップあかし」こども会議 12：00～14：00

8月

5(月) 学童水泳記録会
26(月) 始業式 短縮校時
プロジェクト(4校時)

27(火) 個別懇談日

28(水) 給食開始

9月

24(火) 個別懇談日

28(土) 体育大会

- ・夏休みの図書室解放 7/22（月）～ 26（金）9時～12時
- ・ブックママによる読み聞かせ 7/22（月）・23（火）10時～10時30分、お楽しみ工作教室10時30分～11時
- ・文月茶会 7/30（火）11時～14時

7月の生活目標 校舎内での過ごし方を工夫しよう

平和と協力の大切さを学び、ふだんの生活に生かしていこう

被爆体験者の笠岡さんの話を聞いて悲しくなりました。戦争のせいで、両親を亡くし、とても苦しい生活を送っていたそうです。生きてくても生きられなかった人たち。夢も未来も希望も命と一緒に消していった原爆は悪のかたまりだといわれていました。

私は修学旅行に行く前に、原爆で私たちとさほど歳が変わらない広島二中の生徒が亡くなったことや慰霊碑について学習しました。しかし、実際に行ってみると生徒344名の命の重さを実感し、これからは、平和の大切さ、命の大切さを伝えていきたいと思いました。

平和記念資料館では、茶色く変色し焼き焦げてぼろぼろになった衣類がありました。その他にも真っ黒になった弁当箱、ひどいやけどを負っている人の写真が展示されていました。原子爆弾で広島のみちがなくなり、たくさんの人々の命が失われたのだなと思い、原爆はこわいと感じました。

平和記念公園での平和の集いを行いました。原爆の子の像に折り鶴をささげました。全校生の平和への願いがこもった千羽鶴と平和記念公園という場所に重みを感じました。また、「折り鶴」を歌ったこと、クラスで考えた誓いの言葉を言ったことで平和の願いを伝えることができました。